

レジ袋削減キャンペーン

1 内容

「レジ袋削減に関する共同アピール」に基づき、レジ袋削減に関する社会的気運の醸成（無駄に使用されているレジ袋についての気づきを共有する運動の実施）をメインテーマとし、レジ袋削減に関する普及・啓発を図るべく、ポスター、ラジオ、WEB、トレインチャンネル、出張授業等の取り組みを行った。

2 効果

様々な啓発方法により、多くの方に、レジ袋削減について機会を提供することができた。

3 実施結果

(1) キャンペーン期間

平成21年8月～平成22年3月

(2) ポスターによる啓発

8月のキャンペーン開始月、10月の3R推進月間、12月の地球温暖化防止月間に併せて、ポスターを3種類作成し、各市区町村へそれぞれ配布した。また、本キャンペーンホームページより各ポスターをダウンロードできるようにしたほか、チームマイナス6%（現：チャレンジ25キャンペーン）と連携し、ポスターを希望するチーム員の企業団体等へ配布した。

(3) ラジオによる啓発

8月29日から3月27日まで、ラジオ「インターFM」（76.1MHz）の番組「GREEN STATION」（毎週土曜日午前10時～正午OA）内で、本キャンペーンを紹介するコーナー（30分程度）を設け、各市区町村や団体の方等にも出演いただき、環境施策・レジ袋削減に関する取り組み・温暖化防止対策等の情報発信を行った。

(4) ホームページによる啓発

みどり東京・温暖化防止プロジェクトホームページ (<http://all162.jp/>) 内に本キャンペーン用特設ページを開設した。

(5) JR車内、駅構内放映（トレインチャンネル、ステーションチャンネル）による啓発

10月26日から11月1日まで、JR車内（中央線・山手線・京浜東北線）および駅構内（新宿駅・渋谷駅）で本キャンペーンに関する内容を放映した。

(6) 出張授業

10月14日から2月9日までの期間中に、都内小学校9校（区部3校、市町村部6校）で地球温暖化とレジ袋をテーマとした出張授業を行った。

(7) WEBマガジンとの連携

チームマイナス6%（現：チャレンジ25キャンペーン）のホームページやWEBマガジン（MYLOHAS）のホームページ内で本キャンペーンの情報発信を行った。

(8) 携帯動画配信

携帯電話動画サイト（QTV）で本キャンペーンの情報発信を行った。